

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和4年4月7日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 深町 善文)

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和3年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月】

2 支出 493,380 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	493,380	広報紙等印刷製本費	267,080	
		送料	226,300	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 深町 善文)

(広報費、No.1)

(領収証等貼付箇所)

<p>振込日 年 3 月 25 日 振込金額 円 880</p>		<p>手数料区分 振込手数料 円 0 後納 領収 0</p>
<p>お客様控 振込金受取書(現金・有価証券等) 振込受付書(預金払戻請求書・口座振替等) (振込手数料受取書)</p>		
<p>お振込先 西日本シティ銀行 飯塚 本店</p>	<p>銀行 信金 信組 農協 その他 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>	<p>金額 千円 百円 十円 円 7267080</p>
<p>お取引先 普通 当座 貯蓄 その他 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>	<p>振込金額 1064213</p>	<p>お名前 (有)嘉麻綜合印刷代取係 後本敏子 様へ</p>
<p>ご依頼人 深町 善文 飯塚市高町 654</p>	<p>お電話番号 0948242926</p>	<p>お名前 様から</p>

○振込先銀行へは受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
 また受取人名はカナ文字により送信します。

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

○やむを得ない事由による通信機器 回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

西日本シティ銀行 飯塚支店

振込金受取書の際
 振込金+振込手数料
 =5万円未満 ⇒印紙不要
 5万円以上 ⇒印紙必要
 振込金額 振込手数料 振込金額+振込手数料
 振込金額+振込手数料 振込金額+振込手数料
 振込金額+振込手数料 振込金額+振込手数料

本行をご利用いただきましてありがとうございます。ご利用ください。

お振込は、ATMが簡単、便利です。

②-2

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 深町 善文)

(広報費、No.2)

深町善文

様

下記のとおり納品いたします。

合計 金 719,080 円也

取引銀行 飯塚信用金庫 本店営業部 普 1064213

Kp

納品書

平成 30 年 10 月 18 日

(有)嘉麻綜合印刷

代表取締役 木本 敏子

〒820-0068 福岡県飯塚市片島1丁目10-14
Tel 0948-22-0898 / Fax 0948-28-0864

品名	呼称	数量	単価	金額
活動報告書 A3 4/4	枚	2600	48	124800
コート 3枚 カラー				
ビラバラ 300折				
			10% 税	17280
合 計				190080

深町善文

様

下記のとおり納品いたします。

合計 金 777,000 円也

取引銀行 飯塚信用金庫 本店営業部 普 1064213

Kp

納品書

平成 30 年 10 月 5 日

(有)嘉麻綜合印刷

代表取締役 木本 敏子

〒820-0068 福岡県飯塚市片島1丁目10-14
Tel 0948-22-0898 / Fax 0948-28-0864

品名	呼称	数量	単価	金額
長37-10 1/6	枚	6000		70000
パステルアカア				
			10% 税	7000
合 計				77000

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 深町 善文)

(広報費、No.3)

(領収証等貼付箇所)

第 164833-23 号 領 収 書

おなまえ	深町 善文 様				現金	226,300	円
受領金額	千	百	十	円	小切手		円
	2	2	6	300	証紙		円
	[内消費税額 円]				キャッシュレス決済		円
※ 金額欄を訂正しているものは無効です							

郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (別納) 計器予納金 受取人払 (着払 その他)	(枚・個・通・件) 73 × 3100 円 × 円 × 円 × 円 × 円 ×
貯金		
保険	保険料の払込み	
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他	

上記の金額を、確かに領収いたしました。

2021 年 10 月 22 日

日本郵便株式会社
(所在地：東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱郵便局 飯塚 郵便局
電話番号 24-5805
取扱者氏名 浅田喜一郎

200 円 印

第 164833-23 号

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

=くらしの声を市政に届けます=



飯塚市議会議員 よしふみ
ふかまち善文

活動 報告

〒820-0079 飯塚市高田654番地 発行責任者 深町善文
TEL&FAX 0948-24-2926 2021年 秋号

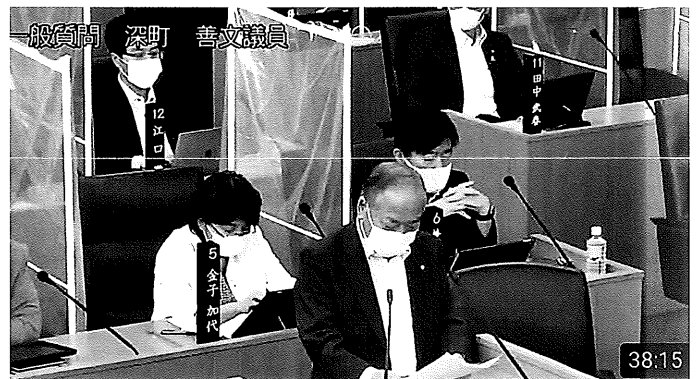
高齢化による『過疎地対策・農業・中小企業の事業継承』等の 課題に取り組んでいきます

朝夕めっきり過ごしやすくなりました。皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。昨年に引き続き1年ぶりの活動報告をさせていただきます。まずはコロナウイルス感染状況についてですが、拡大が始まって2年目を迎えようとしています。

その間に5度の緊急事態宣言が発出され、飯塚市では9月30日時点で延べ1,400名の方の発症が確認されました。感染されました皆様、そしてご家族の方々には心よりお見舞い申し上げます。飯塚市では、今年の10月末頃に2回目のワクチン接種率が64%くらいまで近づく予定です。まだ予断は許されませんが、コロナ禍の終息が近いことを信じ、共に感染予防には留意しましょう。

市議活動も前期2年が終わり、3年目を迎えました。前期の2年間では経済建設委員会に所属し、市の企業・農業・商工のほかに都市計画について多くのことを学びました。この間市民の皆さまから多種多様な意見や要望を頂き、一緒に市の発展

に尽くしてまいりました。後期の2年間は総務委員会副委員長に就任することになりました。総務委員会は市全体の予算の面から調整を図ることも仕事の一つです。特に高齢化がすすむ過疎地対策、農業の今後の有り様、更に中小・個人企業の事業継承など課題は山積しています。これらの諸問題を皆様の意見を頂きながら解決したいと強く思っております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



YouTubeより(6月飯塚市議会 定例会)



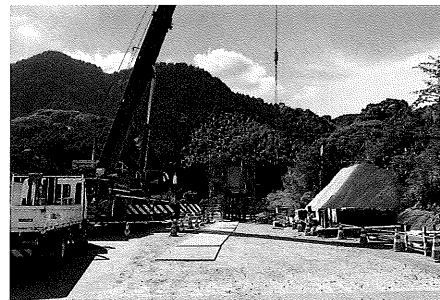
『新型コロナウイルス』
今後感染注意を！
5度目の福岡県緊急事態宣言以降、感染者数は減少傾向にありますが、まだ油断はできません。
飯塚市では市民の感染防止対策として①三密の回避、マスク着用、新しい生活様式の徹底②不要不急の外出自粛要請③必要な外出も家族、普段行動を共にしている仲間など少人数で④都道府県の移動の自粛⑤接触確認アプリCOCOAの利用を決定しています。一日も早くこれまでの日常生活を取り戻せるよう、皆様も感染予防には充分注意して下さい。

地域の話題

◎『八木山バイパス4車線化工事』着々と進んでいます

八木山バイパス4車線化に伴い、穂波西ICのフル規格化の必要性は地元地域に限らず飯塚市・県にとっても、重要な案件です。

現在工事中の県道飯塚穂波線と交差し、完成時の利便性は計り知れません。穂波西インターより博多駅まで車で30分という立地は、市・県にとっても大きな可能性があるインターです。今後も市・県とともに国へ実現に向けて、強くはたらきかけていきます。



◎津原公民館、裏山土砂災害防止工事に目途

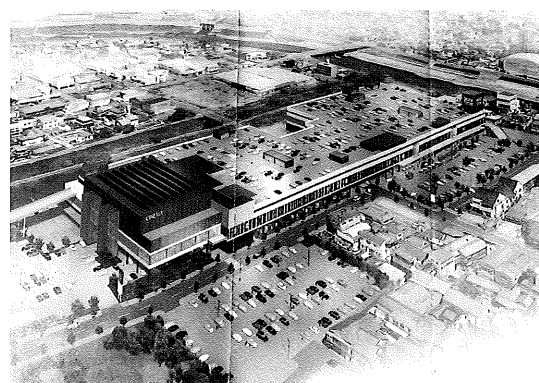


津原公民館（飯塚市津原736番地）の裏山が急傾斜地でありこれまでも、大雨のたびに小規模の土砂災害が発生していましたが、2018（平成30）年の豪雨災害で裏山が大きく崩壊し土砂が2軒敷地に流れ込むなどの被害が発生。行政に市の予算で崩壊対策工事ができないか相談を重ねてきましたが『工事には急傾斜地の崩壊により危害が生ずる恐れがある人家が5戸以上あること』等がネックとなり、対策が遅れていました。2020（令和2）年に自治会長から状況の説明を受け、自治会長名で要望書を提出。その後工事に当たっての地権者の同意も得ることができ、飯塚市から県に案件が持ち込まれ、福岡県も前向きに検討するとの回答があり、懸案であった公民館裏山の土砂災害対策に目途が立ちました。工事規模予算約3億円。

【津原自治会長談】一度はあきらめかけていた土砂災害について、深町議員及び飯塚市の対応で、工事完了までにはまだ時間は要するものの、良い方向に進んでいます。飯塚市の力添えに感謝いたします。

◎卸売市場跡地へ大型商業施設（ゆめタウン）の誘致決まる

卸売市場跡地にゆめタウンが進出することが9月の議会で本決定し、契約が取り交わされました。跡地はJR飯塚駅前立地で、徒歩約5分。国道200号バイパスに近接しアクセスも良好。筑豊エリアを含めた広域からの集客が見込まれます。施設の概要は地上4階建て延べ床面積29,000坪の予定で『ゆめタウン博多』に次ぐ広大なものとなっていて、特に店舗のほかに複合型映画館（シネマコンプレックス）を備え、楽しみを提供する施設（アミューズメント）も充実しています。今回のゆめタウンの進出により都市の価値も高まり、雇用も約1,500人以上が見込まれ、飯塚市の雇用環境の充実が図られることから大きな期待が寄せられています。



＝企業誘致推進課 説明資料より＝

尚、開業予定は令和5年度の予定です。

6月定例議会の一般質問に立ちました

令和3年6月17日飯塚市議会定例会で農地のインフラ整備及び企業誘致について質問しました。質疑の中では農地の有効活用・農地のインフラ整備、農業者の高齢化・担い手不足に対する支援体制を依頼。企業誘致については雇用の創出による定住促進・過疎地域活性化の観点から、しっかりと取り組むよう要望しました。

《質疑の要約》

農地の有効活用・農業の担い手不足対策を！

(深町) 土地改良事業等の農地に対する公共投資の対象となった農地は、農地区分が第1種農地と位置付けられていて、転用を原則として許可されないと聞いています。しかし近年、補助事業で整備された農地でも山間部にあり、水田に適さない、何も耕作されず、転用もできないという農地が多く発生しています。例外的に宅地として、転用可能な場合もありうるのか。

(回答) 絶対に認めないとすると、土地は有限の資源であり国民経済の発展や農業農村維持発展から見て相当でなく、公共性の高い事業に供される場合は例外的に許可される場合もあります。農地法施行規則第33条第4項に、宅地として開発する場合の例外規定が示されています。具体的な計画があれば例外規定に照らしあわせ、該当する場合は農業委員会で協議し、許可権者である県に意見書を進達して、その後許可を受けることとなります。

(深町) 例外等に該当すれば転用も可能とのことでした。1965年の土地改良長期計画以来、50年が過ぎ農業者の意識、農地のあり様、農地の活用も随分と変化しています。この変化に行政もスピード感をもって、農業者の目線に立った対応を強く要望します。また、耕作放棄地、農業の担い手不足に対しては新規就農者の確保や支援をJA嘉穂などの関係機関と連携して取り組むとのことでした。今後も農業施設の操作性の向上を図り、農業従事者の安全性と生産性を高めていくうえで市の応援が必要不可欠であり、より一層の支援体制をお願いしたい。



企業誘致をさらに進めて雇用創出と過疎化の解消を！

(深町) これまで飯塚市の企業誘致の取り組み状況について、説明を頂きましたが、特に市内の大学(2つの理工系を含む3大学)卒業生の就職状況、地元定着率について教えてください。

(回答) 令和2年度は就職者803名のうち、飯塚市内は30名で、割合は3.7%となっています。

(深町) 3.7%とは大変低い数字で、大学生の受け皿となる企業が少ないのではないですか？

(回答) 大学生の地元定着率の低い要因は受け皿企業の少ないこと、学生に対する企業情報発信不足、学生の就職に対する意識等にあると思われます。インターンシップ型アルバイトや合同会社説明会を実施し、『つなぐカフェ』などの活動を通じて、学生と企業とのマッチングや起業・創業の支援の機会を増やしていきたいと考えています。

(深町) 企業を過疎地域などに誘致できれば、移住や定住も促進される。例えば八木山バイパスの4車線化で筑穂地区周辺への企業誘致の可能性も出てくるのではないかと。企業誘致の場所としてどのような場所を考えておられるのか、お尋ねします。

(回答) 立地場所は企業のニーズに応えるための重要な要素であり、企業誘致に効果的であると認識しています。八木山バイパスの4車線化は企業誘致にとって大きな利点となります。過疎地域の関係でいうとこれまで筑穂地域・穎田地区にあわせて7か所の工業団地を整備してきました。引き続き企業誘致に積極的に取り組んでまいります。

(深町) 企業誘致と定住促進は地域コミュニティの維持促進につながります。私は企業誘致に飯塚市はもっとお金をかけていいのではないかと、税収や雇用面で十分に回収できると思います。



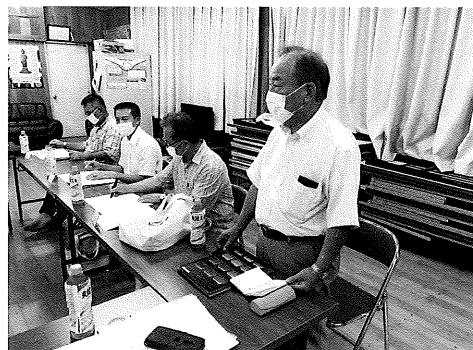
また学校跡地や公共施設の跡地も企業誘致に活用できるのではないかと考えていて、ぜひとも市有地や農地の有効活用の観点から、定住促進や過疎地域の活性化、市有地の管理など関係部署が一体となり、企業誘致にしっかりと取り組んでいただくことを要望します。

★市政報告会を実施(コロナ禍で一部にとどまりました)

9月中旬に市政報告会を計画していましたが、8月以降のコロナ感染症拡大により開催が不可能な状態となりました。そのため全体会に替えて、各自治会の規模を縮小した会合に参加し、開催が不可能な自治会には個別に足を運んで、市政の報告と皆さんの要望・意見を聴くことにしました。

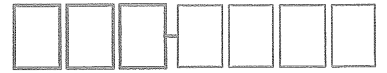
9月1日に高田自治会、14日には津原の自治会役員会に出席。役員会では飯塚市のコロナ感染症の状況や、菰田の市場跡地にゆめタウンが進出、また嘉穂劇場をNPO法人から飯塚市が無償譲渡を受ける、との報告をいたしました。

各自治会からは今年8月に大雨が続き、小規模ながら土砂の崩落災害が数か所で発生し、早急に復旧してもらいたいとの要望が出されました。件数・状況も多岐に亘っていることから、個別に内容を精査して優先順位を設けながら対処することにしました。また主な意見としては、過疎対策や高齢者が住みやすいまちづくりを更にすすめるよう、との声が多く寄せられました。



◆気軽に声をかけて下さい◆

みなさんのお住いの地域での困りごと、市政への相談ごと等、身近な問題に少しでもお役に立てれば…と思います。声をかけて下さい。出かけていきます。お待ちしております。



— 暮らしの声を市政に届けます —

飯塚市議会議員 ふかまち善文

〒820-0079 飯塚市高田654番地

TEL & FAX 0948-24-2926